

世界コマ大戦が開催される

アタイスと五光発條が参戦

全日本製造業コマ大戦協会(緑川賢司会長)は、2月15日、横浜港大さん橋国際客船ターミナルで「全日本製造業世界コマ大戦2015」を開催。ねじ・ばね関連企業では、アタイス工業(大阪府東大阪市、荒木孝信社長)と、五光発條(神奈川県横浜市、村井秀敏社長)が参戦したが惜しくも敗れ、「審議隊トミー&マツ(向カジミツ)(愛知県、以下カジミツと略)」が優勝した。

挨拶として次のように話した。世界大会開催に疑問も有ったが、レジョンを持つ事で実現できた。コマ

大戦の目的は、競つただけでなく、仕事をやる事、仕事は生活の為にだけなく、人として成長・勉強するチャンス。今まで日

本各地での仕事、世界中との繋がりを作ってきたが、参加・観覧の皆さんは、集大成として見届け、未来を作り上げて欲しい。

本戦トーナメントでは、「カジミツ」が優勝、「Santoso Teknindo Indonesia (インドネシア、サントソと略)」が準優勝、「岩沼精工(宮城県)」が3位となった。

「ジャイロ・ツェベリ」の出場したコマの両チームでの設計コンセプトは、対戦相手により組み立てて変形する事で、重心の高さ変更が可能な万能

「ジャイロ・ツェベリ」は、大阪大学大学院・工学研究科の特任講師である山崎詩郎氏(理学博士)と、同社と(有)上坂精工の産学連携共同チームで、投げ手は山崎氏が担当。試合終了後に山崎氏は壇上で、「アタイス工業(有)と(有)上坂精工の協力のおかげでここまで来られた」と話した。

今回の大会は、平成26年の間に全国各地で開催された地方予選大会及び、本戦トーナメントの前に開催する国内最終予選大会の優勝チーム、アメリカ・ボリビア・インドネシア・韓国・タイ・ベトナムでの予選大会の上位成績者、前回全国大会優勝の「チームシオン(岐阜県)」、高校生コマ大戦優勝の「Yonko

五光発條(有)は本戦トーナメントで、「チーム日成機工(長野県)」との対決で敗れ、敗者復活戦トーナメントでは「中村ターンテック(有)(新潟県)」に勝利したが、

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

弾き飛ばし系コマで挑戦

五光発條

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」



表彰式で※左から緑川会長、準優勝のチーム「サントソ」、優勝のチーム「カジミツ」、3位のチーム「岩沼精工」



大会終了後に(左から齋藤氏、岩佐氏、村井社長)

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

「KHAI T H A C (ベトナム、カイタックと略)」に惜しくも敗退した。同社は平成26年1月29・30日に、彩の国ビジネスアリーナで開催の南関東ブロック予選で、準優勝を果たし出場権を獲得。今回は、突起物を装着した「弾き飛ばし系」

イノベーション大賞を募集

MEDTEC Japan 2015

医療機器の展示会である「MEDTEC Japan 2015」(4月22日~24日、東京ビッグサイト)主催・UBM Canon Japan G.K.)は、MEDTECイノベーション大賞を募集する。医療機器製造市場は、

技術力を持つ中堅・中小企業や異業種からの新規参入にも期待が高まる。同時に、人口の高齢化などにより今後も発展し続ける産業の中心。新たな事業分野として医療機器への参入を検討している企業をサポートしていく場としてMEDT

EC Japanの開催と併せて、医療機器産業振興のためMEDTECイノベーション大賞を設けたもの。対象製品は▽工作機▽金属加工機▽レーザー技術▽金属原材料▽プラスチック▽セラミック原材料▽各種工具▽ワイヤー▽ねじ▽電子部品▽計測機器など。

MEDTECイノベーション大賞を1社、優秀賞を数社、奨励賞を数社決定する。受賞製品は、

主催者が発行する電子版と併せて、紙媒体で特集記事として取り上げられる他、英文姉妹誌でも製品紹介が英語で掲載される。表彰式は「MEDTEC Japan 2015」開幕まで。

催初日に行われる予定。同展公式サイト(<http://www.medtecjapan.com>)から応募用紙をダウンロードできる。応募切は3月13日まで。

「JABアワード」は、2014年度より命名した表彰制度を定協会は2014年度より

第一回JABアワード

ISO活用の表彰事例が決定

「JABアワード」は、2014年度より命名した表彰制度を定協会は2014年度より

「JABアワード」は、2014年度より命名した表彰制度を定協会は2014年度より

「JABアワード」は、2014年度より命名した表彰制度を定協会は2014年度より

TY場所では初優勝

生産担当岩佐氏が男泣き

長は「男・岩佐の男泣きと評した。



金メダルと「重くていいとも5号」

東京TYフィナンシャルグループ



表彰式での緑川会長(左)と岩佐氏(右)

大会は同社自作の重量級コマ「重くていいとも5号」で出場、次々と相手コマを弾き飛ばし、土俵から約3m離れた観客やカメラマンに衝突しかけるアクシデントも発生、実況の榎田祐司氏(有)エコーズからは「誰か五光を止めてくれ!」と警告混じりの賞賛があった。

「重くていいとも5号」は、ベアリング搭載の「弾き飛ばし系」コマ。接触時にベアリングで相手の衝撃は受け流し、本体をスリット上に削り込み埋め込んだ、板状の突起部ではたいて弾くスタイルになっている。同社はチーム「オンザウェイ」の決勝戦で勝利し優勝。表彰式では緑川会長から、賞状と金メダルが贈られ、総評で同社について「第一回コマ大戦大会から各大会に出場しているが、準優勝止まりだった。来週の世界大会も出場するので、参加者・来場者の皆様には応援していただきたい」と世界大会の期待を述べた。